



大銀杏

平成23年11月11日

学校キャッチフレーズ「すてきな笑顔・明るいあいさつ」

雨が降ったら、傘をさせ

校長 町田 辰美

上市来小の「かごしまの教育」県民週間は、10月30日（日）の学習発表会から始まりました。期間中の授業参観、高齢者とのふれあい活動等たくさんの方々がご参加くださいありがとうございました。子どもたちも「いいところを見せたい。」と張り切って活動していました。

さて、松下幸之助は松下グループの創業者。学歴も資力もない松下グループを世界的企業まで拡大させた手腕は「経営の神様」として高い評価を得ています。

ある時、新聞記者に「経営のコツは？」と聞かれた際、答えたのが「雨が降ったら傘をさせ。」という言葉でした。松下はさらにこう続けています。「私の経営方針というのはこの一言に尽きる。雨が降ったら傘をさす。傘をさすから濡れないであって、傘をささなければ濡れるわけだ。当たり前のことである」

しかし、この当たり前のことが簡単なようでなかなかできない。雨が降ってきても「平気だろう」と傘をささず、それで風邪をひいてしまう人。傘をさそうにも、傘の用意がなかった人。はたまた雨が降っていることに気が付いていない人。雨が降っても傘をさせば、濡れません。この一見簡単に見えることが、松下の経営方針の根っここの部分だったというわけです。

この考え方は、学校教育や家庭教育でも大切なことです。「当たり前のことが、当たり前にできる子」に育てたいものです。

県民週間来校ありがとうございました。

10月30日（日）の学習発表会からスタートした「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」では、保護者を始め、たくさんの地域の方々に授業参観や行事等に参加していただきました。その数は県民週間中の4日間で189名にのぼります。本当にありがとうございました。

子どもたちも、それぞれの行事や授業で、これまでの学習の成果を発表したり、地域の人々と交流したりして、一回り成長したように思います。

これからも家庭・地域・学校の連携をもとに子どもたちの健全育成に努めてまいりたいと思います。ご協力よろしくお願ひいたします。



学習発表会



読書会



授業参観

高齢者とのふれあい

人権週間

12月4日から10日までの1週間は「人権週間」となっています。国や鹿児島県でもさまざまな取組が計画されています。この機会に人権について改めて考えられてはどうでしょうか。

【平成23年度 重点目標】

みんなで築こう 人権の世纪

～考え方相手の気持ち 育てよう思いやりの心～

ありがとうございました

9月に実施しました上市来小・中学校PTA合同資源回収の益金が取引業者、日置市の合計で134,504円ありました。両校のPTAで折半して有効に活用させていただきたいと思います。ありがとうございました。

次回は、1月7日（土）の予定です。ご協力よろしくお願ひいたします。

入賞おめでとう。

【市小学校陸上記録会】

- 5年走り高跳び 3位 久保 健人
- 5年800m走 5位 森薦 聖人
- 5年400mリレー 6位

【わたしの絵コンクール】

<入選> (5年) 東福 樹

【学校受賞】

○かごしまビオトープコンテスト 優秀賞

11月後半と12月の主な行事予定

11月13日(日)	地域駅伝競走大会(児童代表4名出走)
22日(火)	体育研究公開
12月1日(木)	落ち葉拾い
4日(日)	上市来豊年祭り(1~4年出演)
7日(水)	PTA全体会、学級PTA
12日(月)	教育相談週間(~16日)
19日(月)	食育の日、ふれあい給食
22日(木)	終業式
27日(火)	わくわく実験教室
28日(水)	わくわく作文塾、仕事納め